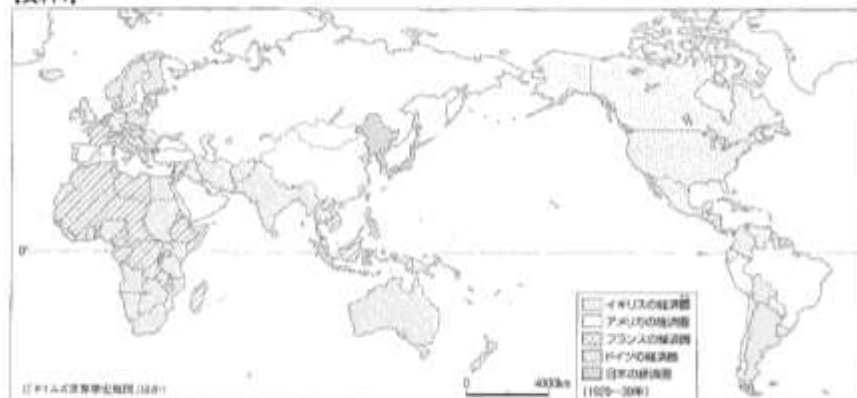


2節 世界恐慌と日本の中国侵略

① 世界恐慌とその影響について、次の問いに答えなさい。

問(1) 世界恐慌の対策として各国が採った経済圏の範囲を表した次の資料1を見て、下の問いに答えなさい。

【資料1】

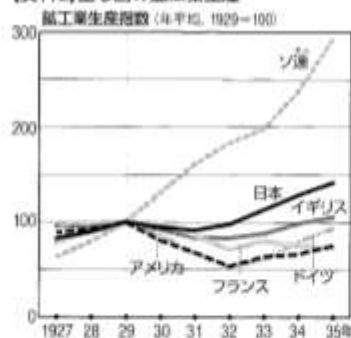


① イギリスやフランスが採った、関係の深い国や地域を囲いこむ政策を、何というか答えなさい。

② 資料1から、日本やドイツの経済圏の特徴を読み取って、簡単に説明しなさい。

問(2) 次の資料2は、各国の鉱工業生産指数の変化を表しています。ソ連だけが成長し続けている理由を、簡単に説明しなさい。

【資料2】主な国の鉱工業生産



【資料3】アメリカで建設中のダム



問(3) 世界恐慌に対して、アメリカが採った政策について、上の資料3を参考にしながら、「公共事業」という語句を使って、簡単に説明しなさい。なお、説明には政策の名称をふくめなさい。

問(4) ドイツでは、世界恐慌以降、ヒトラーが率いるナチスに対する国民の支持が広がりました。国民がナチスを支持した理由を、次の資料4・5を参考にして、簡単に説明しなさい。

【資料4】「1兆マルク」紙幣と札束で遊ぶ子ども



【資料5】ナチス党員の話

わたしは党に入っただけです。…わたしは長いあいだ失業していたんですから。それが、ヒトラーが政権について以来、職ができたんです。…わたしがNSDAP (ナチス) の党員になったのは、そうすればわたしも家族のためになると思ったからなんです。… (あのころはフリードリヒがいた)

問(5) 世界恐慌の影響を受けて、1930年に日本で発生した、深刻な不況を何というか答えなさい。

② 次の新聞記事を見て、下の問いに答えなさい。



問(1) この記事はどのような出来事を伝える記事か、簡単に説明しなさい。

問(2) この記事の出来事に至るまでの経緯を、「冀州国」という語句を使って、簡単に説明しなさい。